

各関係機関等の長 殿

愛媛大学大学院医学系研究科長  
羽 藤 直 人  
(印 章 省 略)

医学系研究科看護学専攻教授候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科看護学専攻では、下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、貴学または関係機関において適任者がございましたら、下記により御推薦下さいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 所 属 医学系研究科看護学専攻
2. 職位・人員 教授 1名  
担当分野 基盤・実践看護学講座（主に看護生理学を担当）
3. 応募条件 次の各号に該当する者  
(1) 看護学の学部・大学院の教育（主に看護生理学）、  
研究を担当できる者  
(2) 博士の学位を有する者  
(3) 看護師免許を有する者
4. 採用予定時期 令和7年4月1日
5. 提出書類 (1) 履歴書 (様式1) 1部  
(2) 業績目録 (様式2) 1部  
(3) 主な業績のまとめ (様式3) 1部  
(4) 看護学教育に対する抱負 (様式4) 1部  
(5) 推薦書 (様式5) 1部  
(6) 主要論文別刷 10編以内  
※上記書類(1)～(5)は本研究科指定の様式です。  
※様式1～4及び別刷りについては、原稿ファイルを電子  
媒体(USBメモリ等)に保存のうえ、併せて提出してください。  
様式は、下記のHPからダウンロードできます。  
<https://www.m.ehime-u.ac.jp/guide/>
6. 応募締切日 令和6年5月31日(金)午後5時 必着
7. 提出先 〒791-0295 愛媛県東温市志津川454  
愛媛大学医学部人事労務課人事チーム 宛  
※ 提出書類は、封筒の表に「看護生理学教授応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は書留にて送付願います。
8. 附 記 (1) 候補者の方には選考の過程で御来学の上、講演及び面接を  
実施させていただく場合があります。  
(2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、  
選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の  
秘密は厳守します。なお、選考結果をHPで公表する際、  
採用候補者の氏名については公表させていただきます。  
(3) 本学は、男女共同参画社会基本法に沿って教員の選考を行う  
とともに、ダイバーシティ研究環境実現を推進するため、  
若手研究者キャリア支援事業、研究者キャリア支援事業、  
夫婦帯同雇用支援事業、学内保育施設設置、学童保育など  
の取組を実施しています。  
(<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/staff/#sc-07>)  
(4) 給与制度は年俸制が適用される予定です。
9. 問い合わせ先 愛媛大学医学部人事労務課人事チーム  
TEL (089) 960-5139 FAX (089) 960-5034  
E-mail mejinji@stu.ehime-u.ac.jp

# 履 歴 書

ふりがな		年度末年齢
氏 名		歳
現 職	勤 務 先	所 属
		職 名

**学 歴**  
【高等学校・高等専門学校・専門学校等・短大・大学・大学院】

西暦年	月	～	西暦年   月 <small>(卒業・修了見込を含む)</small>	学校等名称 (学校、学部、研究科、専攻等)	修了 区分

**学 位**

西暦年	月	学位名	取得学校名

**免許・資格・試験等**

西暦年	月	名称 (認定機関名)	免許等登録番号

**職 歴** (研究等を中断していた期間 (育児休業、介護休業等) を含む)

西暦年	月	～	西暦年	月	所属組織名 (部課名まで)	職名

**学会及び社会における活動歴**

西暦年	月	

**賞罰・処分歴等(大学在学中を含む)**

西暦年	月	

※過去に学生に対するセクシュアルハラスメント・性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。

旧氏名・通称での業績がある場合は、旧氏名・通称 (ふりがな) を記載

- (備考)
1. 行数が足りない場合は追加ください。
  2. 行の高さ及び幅は自由に調整ください。

(採用となった場合)  
本書類の記載内容については事実と相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

令和 年 月 日

氏名

(自署)

(別紙)

① 応募者連絡先等

氏名	
連絡先	電話番号 : E-mail :
現住所	〒
勤務先住所	〒

② 性別・国籍について

愛媛大学は、すべての人々の人権保障と次世代のためのより良い新たな社会の創造のため、性別、年齢、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認、人種、民族、文化、宗教などの違いにかかわらず、互いを尊重し協働しあえる場を提供し、地域に根ざしながら地球規模での多様な問題解決にあたる知の拠点を目指しています。

今後の愛媛大学における、知の拠点にふさわしいダイバーシティ推進のための様々な取組を検討する際の参考とさせていただきますので、下記項目の記載について、ご協力をお願いします。記載いただいた内容については、第三者に開示されることはなく、個人情報については本学の個人情報管理規則に基づいて厳重に管理します。

なお、選考には一切影響しません。

性別（自認する性）	
国 籍	

# 業績目録

(様式2-1) 学術論文

氏名

番号 著者名 (全員の氏名を掲載順に記載)、論文題目、誌名、巻、初頁～終頁、発行年

---

1

# 業績目録

(様式2-2) 著書

氏名

番号 著者名 (全員の氏名を掲載順に記載)、著書名、出版元、分担項目名、初頁～終頁、発行年

---

1

# 業績目録

(様式2-3) 学会発表

氏名

番号 発表者名（全員の氏名を掲載順に記載）、発表演題名、特別講演・シンポジウム・学会発表等の別、開催地、発表年

---

1

# 業績目録

(様式2-4) 研究助成

氏名

番号 研究費名、研究課題名（分担者の場合は研究代表者名）、課題番号（番号のある場合）、交付金額（分担者の場合は分担額）、取得年・期間

---

○研究代表者として採択されたもの

1

○研究分担者として採択されたもの

# 業績目録

(様式2-5) その他

氏名

番号 氏名 (複数の場合は全員)、項目名、年 等

---

1



(様式3)

## 主な業績のまとめ

氏名

---

(様式4)

今後の活動に対する抱負  
氏名

---

(様式5)

# 推 薦 書

(候補者の所属及び職名)

(氏 名)

---

(推薦理由)

西暦年 年 月 日

(推薦者の所属及び職名)

(氏 名)

(推薦者の自筆署名もしくは記名押印願います)

# 提出書類の記載要領及び記載例

## ■共通事項

1. 記載例を参考に印字で作成してください。（様式1\_履歴書の署名及び様式5\_推薦書の推薦者署名を除く。）
2. 提出書類に記載する年は西暦で統一ください。
3. A4判でプリントアウトしたものを提出してください。  
様式1～4については、原稿ファイルを電子媒体（USBメモリ等）に保存のうえ、併せて提出してください。
4. 提出書類等は、選考及び採用手続きの目的のみに使用し、他の目的には一切使用しません。  
なお、提出書類等は返却いたしませんので、ご了承ください。

## ■履歴書（様式1）

1. 年齢は、2025年3月31日現在の満年齢を記載してください。
2. 学歴欄は、高等学校卒業以降の学歴を年月の古い順に記載してください。
3. 学位欄は、修士（相当するものを含む。）以上について、年月の古い順に記載してください。
4. 免許・資格・試験等欄は、国家試験による免許・資格、その他応募者の専門領域に関する深資格等を記載してください。
5. 職歴欄は、年月の古い順に記載してください。なお、育児や介護等により研究等を中断していた期間がある場合は、記載例の参考に記載してください。
6. 学会及び社会における活動歴欄は、応募者の専門領域に関連した事項、社会活動の事項及びその時期を記載してください。
7. 賞罰欄は、学会賞等を記載してください。ない場合は、「なし」としてください。
8. 行が不足する場合は、適宜追加してください。
9. 別紙の連絡先については、通常連絡のとれる連絡先を記載してください。

## ■業績目録（様式2）

業績目録は、次のように分類し、以下の内容及び記載例を参考に記載してください。

各業績は、原則、発表年等の新しい順（最新から遡る）に記載してください。

なお、各分類において、該当がない場合は「なし」としてください。

### 1. 学術論文（総説、原著、研究報告など）（様式2-1）

- (1) 学術論文は、独創的な実験、観察などについて最初に印刷公表したものであって、通常、方法・結果・考察・総括などの形式をとり、査読のある学会誌またはこれに準ずるもの（PR誌は除く）に掲載されたものを記載してください。
- (2) 学位論文は、上記に関わらず必ず記載してください。
- (3) シンポジウムの Proceeding などで、ほぼ全文が印刷される場合は、学術論文に加えても可としますが、学会報告の抄録は学術論文に加えないでください。
- (4) 和文で既発表または発表予定のものを欧文で発表したときは、その対応関係を注）で明らかにしてください。
- (5) 学術論文の記載方法は、次のとおりとしてください。
  - ① 欧文、和文の別に記入してください。番号は、欧文、和文を通して付してください。
  - ② 共著の場合は、著者全員の氏名を論文と同じ順に記載し、応募者の氏名に下線を付してください。

③論文題目は省略せずに記入してください。

④投稿中の論文については、正式に受理 (accept) されたもののみ記載し、発表年は「掲載予定 (欧文の場合は in press)」と記載してください。その際、受理証明書 (写) を添付ください。なお、原稿もしくは校正印刷のコピーを求めることがあります。

⑤学位論文は、番号の前に○を付してください。

## II. 著書

(様式 2 - 2)

(1) 著書の記載方法については、I 学術論文 (5) に準じてください。

(2) 分担執筆を含む。その場合、応募者が担当した分担項目を明らかにしてください。

なお、担当した分担項目についても単著、共著の別を示してください。

## III. 学会発表

(様式 2 - 3)

全国規模の国内学会及び国際学会における特別講演、シンポジウム、発表など。

## IV. 研究助成

(様式 2 - 4)

過去に獲得した競争的研究費について、研究代表者・研究分担者分をそれぞれ記載してください。なお、交付金額は直接経費分のみ記載してください。

## V. その他

(様式 2 - 5)

研究報告、治験報告、啓蒙的な解説、紹介など。

### ■主な業績のまとめ (様式 3)

教育活動、研究活動、社会的な活動、管理運営の項目別にそれぞれ以下の内容に留意のうえ A 4 用紙 1 枚程度で記載してください。なお、それらの根拠となる代表的な資料がありましたら添付してください。

#### I. 教育活動に関する項目

(1) 担当してきた授業科目及び実働時間数とその成果

(2) 臨地実習関係の経験とその成果

(3) 修士論文及び博士論文指導(主指導、副指導)の経験・学生数、研究内容とその成果

(4) F D 活動の実際とその成果

(5) その他教育に関する内容とその成果

#### II. 研究活動に関する項目

業績目録に記載している業績の要約及びその特徴

#### III. 社会的な活動に関する項目

(1) 学会活動とその成果

(2) 地域貢献としての活動とその成果

#### IV. 管理運営に関する項目

所属組織 (過去在籍していた組織を含む。) における運営への参加及び貢献とその成果

### ■今後の活動に対する抱負 (様式 4)

愛媛大学着任後の教育活動、研究活動、社会的な活動、管理運営の項目別に愛媛大学着任後の抱負、今後の展望について A 4 用紙 1 枚程度で記載してください。

### ■推薦書 (様式 5)

推薦者の数は任意としますが、必ず 1 名分は推薦書を提出してください。

# 履 歴 書

ふりがな	<b>あいだい えみか</b>	その他の例として 「〇〇病院 〇〇科 医師」	年度末年齢
氏名	<b>愛大 えみか</b>		<b>XX</b> 歳
現職	勤務先	所属	職名
	<b>〇〇大学大学院</b>	<b>〇〇学研究科〇〇専攻〇〇講座</b>	<b>准教授</b>

学 歴 【高等学校・高等専門学校・専門学校等・短大・大学・大学院】						
西暦年	月	～	西暦年	月	学校等名称（学校、学部、研究科、専攻等）	修了区分
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇県立〇〇高等学校普通科</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ドロップダウンリストで選択</span>	<b>卒業</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇大学〇〇学部〇〇学科</b>	<b>卒業</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇課程〇〇専攻</b>	<b>修了</b>
在学中、休学した歴がある場合は、学校等名称の下段に休学期間を記入						
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>愛媛大学大学院〇〇学研究科〇〇課程〇〇専攻</b> (休学 <b>yyyy</b> 年 <b>m</b> 月～ <b>yyyy</b> 年 <b>m</b> 月)	<b>修了</b>
転入学又は編入学した場合は、学校等名称の後に（〇年次転入）又は（〇年次編入）と記入						
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>愛媛大学〇〇学部〇〇学科（3年次編入）</b>	<b>卒業</b>

学 位			
西暦年	月	学位名	取得学校名
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>博士(〇〇学)(取得見込)</b>	<b>〇〇大学</b>

免許・資格・試験等			
西暦年	月	名称（認定機関名）	免許等登録番号
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>医師免許</b>	<b>第〇〇〇〇〇号</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇〇〇認定医</b>	<b>第〇〇〇〇〇号</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇〇〇専門医</b>	<b>第〇〇〇〇〇号</b>

職 歴 （研究等を中断していた期間（育児休業、介護休業等）を含む）						
西暦年	月	～	西暦年	月	所属組織名（講座、部門等まで）	職名
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇大学医学部附属病院（外科病棟 等）</b>	<b>研修医</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻〇〇講座</b>	<b>助教</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻〇〇講座</b> (育児休業 <b>yyyy</b> 年 <b>m</b> 月～ <b>yyyy</b> 年 <b>m</b> 月)	<b>助教</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	～	<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻〇〇講座</b>	<b>准教授</b>

学会及び社会における活動歴		
西暦年	月	活動内容
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇〇〇学会会員（～現在）</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇〇〇学会評議員（～yyyy年m月まで）</b>

賞罰・処分歴等（大学在学中を含む）		
西暦年	月	賞罰・処分内容
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>〇〇〇〇学会〇〇〇〇賞受賞</b>
<b>yyyy</b>	<b>m</b>	<b>第〇〇回〇〇〇〇学会総会最優秀賞受賞</b>

※過去に学生に対するセクシュアルハラスメント・性暴力等を原因として懲戒処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。

旧氏名・通称での業績がある場合は、旧氏名・通称（ふりがな）を記載	<b>松山 えみか（まつやま えみか）</b>
----------------------------------	-------------------------

- (備考) 1. 行数が足りない場合は追加ください。  
2. 行の高さは自由に調整ください。

データにて作成後、該当箇所を必ず自署の上、提出すること。（なお、提出データは空欄とする）

(採用となった場合)  
本書類の記載内容については事実と相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

令和 年 月 日 氏名 (自署)

(別紙)

① 応募者連絡先等

氏名	愛大 えみか
連絡先	電話番号 : 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (携帯) E-mail : aidai.emika@*****.**,**
現住所	〒 790-8577 愛媛県松山市道後樋又10-13
勤務先住所	〒 790-0826 愛媛県松山市文京町3

② 性別・国籍について

愛媛大学は、すべての人々の人権保障と次世代のためのより良い新たな社会の創造のため、性別、年齢、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認、人種、民族、文化、宗教などの違いにかかわらず、互いを尊重し協働しあえる場を提供し、地域に根ざしながら地球規模での多様な問題解決にあたる知の拠点を目指しています。

今後の愛媛大学における、知の拠点にふさわしいダイバーシティ推進のための様々な取組を検討する際の参考とさせていただきますので、下記項目の記載について、ご協力をお願いします。記載いただいた内容については、第三者に開示されることはなく、個人情報については本学の個人情報管理規則に基づいて厳重に管理します。

なお、選考には一切影響しません。

性別（自認する性）	女
国籍	日本

業 績 目 録

(様式2-1) 学術論文

氏名 **愛大 えみか**

番号 著者名 (全員の氏名を掲載順に記載)、論文題目、誌名、巻、初頁～終頁、発行年

- 1 **Emika Aidai, Tsutomu Matsuyama, Jiro Toon** 【改行】 ← 著者名  
 ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【改行】 ← 論文題目  
**▲▲▲▲, 32(2), 34-45, 2022** ← 誌名、巻、初頁～終頁、発行年(西暦表記)
- 2 **愛大 えみか、東温 次郎** 【改行】 ← 著者名  
 学位論文 ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【改行】 ← 論文題目  
 には○ **▲▲▲▲, 11(1), 109-117, 2017** ← 誌名、巻、初頁～終頁、発行年(西暦表記)

業 績 目 録

(様式2-2) 著書

氏名 **愛大 えみか**

番号 著者名 (全員の氏名を掲載順に記載)、著書名、出版社、分担項目名、初頁～終頁、発行年

- 1 **東温 次郎、松山 勉、愛大 えみか** 【改行】 ← 著者名  
 ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・、■■■社 【改行】 ← 著書名、出版社  
**「◇◇◇・・・・」、244-258、2021、[単著]** ← 分担項目、初頁～終頁、発行年(西暦表記)、  
 単著共著の別
- 2 **東温 次郎、松山 勉、愛大 えみか**  
 ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・、■■■社  
**「◇◇◇・・・・」、244-258、2021、[共著 松山 勉、愛大 えみか]**

業 績 目 録

(様式2-3) 学会発表

氏名 **愛大 えみか**

番号 発表者名 (全員の氏名を掲載順に記載)、発表演題名、特別講演・シンポジウム・学会発表等の別、開催地、発表年

- 1 **愛大 えみか、松山 勉、東温 次郎** 【改行】 ← 著者名  
 ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【改行】 ← 発表演題名  
**学会発表、第X回日本■■学会学術集会、東京、2020** ← 特別講演・シンポジウム・学会発表等の別、  
 開催地、発表年

業 績 目 録

(様式2-4) 研究助成

氏名 **愛大 えみか**

番号 研究費名、研究課題名 (分担者の場合は研究代表者名)、課題番号 (番号のある場合)、交付金額 (分担者の場合は分担額)、取得年・期間

○研究代表者として採択されたもの

- 1 **文部科学省科学研究費 基盤研究 (C)** 【改行】 ← 研究費名  
 ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【改行】 ← 研究科題名、課題番号  
**3,400千円、2021-2024** ← 交付金額 (直接経費のみ)、取得年・期間

○研究分担者として採択されたもの

- 1 **文部科学省科学研究費 基盤研究 (B)** 【改行】 ← 研究費名  
 ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (代表者: **東温 次郎**) 【改行】 ← 研究科題名 (研究代表者名)、課題番号  
**東温 次郎、1,500千円、2020-2023** ← 分担金額 (直接経費のみ)、  
 取得年・期間

業 績 目 録

(様式2-5) その他

氏名 **愛大 えみか**

番号 氏名 (複数の場合は全員)、項目名、年 等

- 1 **愛大 えみか、松山 勉、東温 次郎** 記載する事項に応じて  
**科学研究費助成事業 研究成果報告書** 適宜記載ください  
**基盤研究 (C) ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・、2017-2021**



(様式3)

## 主な業績のまとめ

氏名 愛大 えみか

○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・

教育活動、研究活動、社会的な活動、管理運営 の項目別にそれぞれ以下の内容に留意のうえA4用紙1枚程度で記載してください。なお、それらの根拠となる代表的な資料がありましたら添付してください。

### I. 教育活動に関する項目

- (1) 担当してきた授業科目及び実働時間数とその成果
- (2) 臨地実習関係の経験とその成果
- (3) 修士論文及び博士論文指導の経験・学生数、研究内容とその成果
- (4) FD活動の実際とその成果
- (5) その他教育に関する内容とその成果

### II. 研究活動に関する項目

業績目録に記載している業績の要約及びその特徴

### III. 社会的な活動に関する項目

- (1) 学会活動とその成果
- (2) 地域貢献としての活動とその成果

### IV. 管理運営に関する項目

所属組織（過去在籍していた組織を含む。）における運営への参加及び貢献とその成果

(様式4)

## 今後の活動に対する抱負

氏名 愛大 えみか

○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・

愛媛大学着任後の教育活動、研究活動、社会的な活動、管理運営の項目別に愛媛大学着任後の抱負、今後の展望についてA4用紙1枚程度で記載してください。

(様式5)

# 推 薦 書

(候補者の所属及び職名) ○○大学大学院○○学研究科○○専攻○○講座 助教

(氏 名) 愛大 えみか

---

(推薦理由)

○○○○ . . . . .  
. . . . .

西暦年 yyyy 年 m 月 d 日

(推薦者の所属及び職名) ○○大学大学院○○学研究科○○専攻○○講座 教授

(氏 名)

**東 温 次 郎**

(推薦者の自筆署名もしくは記名押印願います)